



キャベツ編



病害虫注意報
2018年7月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください

育苗期・定植時のおすすめ防除

この時期の防除は、残効の長い粒剤や灌注剤を用いての省力化がおすすめです

は種時おすすめ薬剤

ダントツ粒剤

アブラムシ類・ハマダラメカ

0.25g/株

セル成型育苗トレイ1箱

またはペーパーポット1冊の上から散布

は種時/1回



プリンス粒剤

コナガ・ハマダラメカ

20~30g/セル成型育苗トレイ1箱

またはペーパーポット1冊上から均一に散布

は種時~定植前/1回



定植前おすすめ薬剤

ベリマークSC

おすすめ!

アブラムシ類・ウバ類・コナガ・アザミマメ類

ハマダラメカ・ネリムシ類・ヨウムシ・ハスモンヨトウ・アオムシ

400倍 灌注 0.5L/セル成型育苗トレイ

またはペーパーポット1冊

育苗期後半~定植当日/1回



プレバソンフロアブル5

コナガ・ハマダラメカ・アオムシ・ヨウムシ・ハスモンヨトウ

ネリムシ類・カブラハバチ・ウバ類* *苗地床登録のみ

100倍 灌注 0.5L/セル成型育苗トレイ

またはペーパーポット1冊

500倍 灌注 苗地床 2L/m²

育苗期後半~定植当日/1回



コナガやシロイチモジヨトウに効果の高いベリマークSCの灌注処理がおすすめです
※弊社試験結果より

灌注処理剤の上手な使い方

- ・ 灌注処理は定植3~5日前が最適な時期です
- ・ 定植数日前に処理して、十分に成分を吸わせることで高い効果を発揮します



粒剤処理2週間前後、または害虫発生時は、適宜散布剤による防除を行ってください

薬剤名	希釈倍数	収穫前日数/回数	散布可能な葉数
チューンアップ顆粒水和剤	2,000~3,000倍	前日/-	子葉
プレオフロアブル	1,000倍	7日前/2回	子葉
アフーム乳剤	1,000~2,000倍	前日/3回	0.5葉
スピノエース顆粒水和剤	2,500~5,000倍	3日前/3回	1.0葉
エルサン乳剤	1,000~2,000倍	14日前/2回	1.0葉

根こぶ病にお悩み場合はこれ!

オラクル顆粒水和剤

200~500倍 定植前/1回

セル成型育苗トレイ1箱

またはペーパーポット1冊当たり500ml灌注



毛細根充実と徒長防止にはこれ!

ファイトオーツ

肥料登録
生第83241号

1000倍

灌注処理剤との混用がおすすめ

